

広報

おおがた



発行 秋田県大潟村役場
南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

夢あふれ かがやく大地 広がる未来

URL <http://www.ogata.or.jp/>
E-mail: ogata_mura@ogata.or.jp

●今月の主な内容

◇ 国民文化祭「川柳の祭典」プレ大会

◇ 新しい農業委員が決まる

◇ 新米まつりinおおがた

◇ 大潟村ふるさと会総会・懇親会

・あきた2014文化祭
「川柳の祭典」プレ大会
第23回秋田県少年少女川柳大会



国民文化祭「川柳の祭典」プレ大会

10月20日（日）、ホテルサンルーラル大潟において、国民文化祭「川柳の祭典」プレ大会が開催され、川柳愛好者が多数参加しました。また、大潟村から5名の川柳が入賞しました。

※本大会は平成26年度に開催されます。

No. **500**
平成25年
11月号

第29回国民文化祭・あきた2014「川柳の祭典」プレ大会 第78回秋田県川柳大会・第23回秋田県少年少女川柳大会

10月20日（日）、ホテルサンルーラル大潟において、第29回国民文化祭・あきた2014「川柳の祭典」プレ大会・第78回秋田県川柳大会・第23回秋田県少年少女川柳大会が開催され、約200名の川柳愛好者が会場に訪れました。

大会は、事前投句の7,894句と当日投句の798句の中から入賞作品の発表が行われ、大潟村からは小・中学生の部で小学校から2名、高校生・一般の部で3名が入賞しました。

今年のプレ大会は、村創立50周年記念事業のプレ事業としても位置づけられており、来年、同会場で大大会が開催される予定です。



④ A A B 秋田朝日放送賞
大潟小5年 佐藤一平さん（東3—3）
⑤ 秋田川柳懇話会長賞
大潟小4年 鈴木翔馬さん（東2—1）

小・中学生の部 入賞者一覧 題「消しゴム」「元気」「教室」

- 消しゴムで消してみたいな戦争を
湯沢市立稲川中学校3年 佐々木 衣舞樹
- 大空にぼくの元気を貯金する
岡山市立建部中学校2年 渡辺 悠斗
- 転校生みんな待つてらだじようぶ
秋田市立保戸野小学校6年 板垣 咲映
- 広がるよきみの声から元気の輪
八峰町立水沢小学校6年 長門 慶明
- ありがとう思うんじやなく声に出す
秋田市立大住小学校6年 佐々木 萌花
- 教室は子どもの知恵でいっぱいだ
八峰町立水沢小学校5年 斉藤 愛佳
- 消しゴムよそこまで消せと言っていない
湯沢市立稲川中学校3年 阿部 樹
- 教室とぼくらの思い出無限大
五城目町立五城目小学校6年 布川 歩
- 汗をかきかけまわる君太陽だ
男鹿市立男鹿東中学校3年 安田 美海
- この元気これが我が家の金メダル
湯沢市立稲川中学校3年 杵沢 渉心
- 教室のいじめ問題解決だ
大潟村立大潟小学校5年 佐藤 一平
- 消しゴムでまちがった字をグッと消す
大潟村立大潟小学校4年 鈴木 翔馬

高校生・一般の部 入賞者一覧 題「コピー」「消しゴム」「案山子」

- 歴史的瞬间でした母になる
秋田県 澤田 幸代
- フクシマを日々真ん中に置く歴史
青森県 阿部 治幸
- 画竜点睛最後に入れる笑い皺
秋田県 鈴木 祐里
- 正論の歩幅は風を恐れない
秋田県 大石 一粹
- 人間を詠い続けて待つ天寿
秋田県 加藤 星花
- 七転八倒手に消しゴムの屑ばかり
秋田県 佐藤 勝見
- 消しゴムで消しても僕はボクである
青森県 松山 芳生
- コピー氾濫やがてわたしがもう一人
秋田県 谷口 心平
- 炎天の案山子は父のコピーかも
秋田県 東海林 一有
- 凜として米寿の母の江戸小紋
岩手県 柳清水 広作
- 次世代の案山子によきよき伸びている
青森県 千島 鉄男
- 農政を嘆く案山子に血の涙
秋田県 荒木 小菊
- 産経新聞秋田支局賞
○熱い血を時々欲しくなるコピー
広島県 増田 マスエ
- 消しゴムが禿びて大きくなったボク
秋田県 高田 勝彦
- 自分史の真ん中にああ上野駅
秋田県 宮田 善拓
- 喪の帯を解いて明日へ生きる夢
岐阜県 小林 映汎
- 嫁ぐ日待つ白無垢は眠れない
青森県 千島 鉄男
- 真夏日に七日の命甲高い
秋田県 猪股 幸子
- 丸描いて笑くば二つで妻の顔
秋田県 一ノ関 せい子
- 父さんが植えた豆の木きつと僕
秋田県 伊藤 のぶよし

新しい農業委員が決まる

会長に大島和夫氏、職務代理者に埴生望氏

任期満了に伴う大潟村農業委員会委員一般選挙が10月7日（月）に告示され、無投票により11名が当選しました。また、村議会からの推薦委員2名及びJA大潟村・大潟土地改良区からの推薦委員それぞれ1名をあわせ、計15名の新農業委員が選出されました。

10月21日（月）には臨時総会が開催され、会長に大島和夫氏、職務代理者に埴生望氏が選出されました。新委員の方々と所属部会は以下のとおりです。（敬称略）



会長
大島 和夫
(選挙委員・前)



職務代理者
埴生 望
(選挙委員・前)



農地部会長
古戸 重則
(選挙委員・前)



農地部
佐藤 忠浩
(農協推薦・前)



農地部
石井 雅樹
(議会推薦・前)



農地部
浅沼 正道
(選挙委員・前)



農地部
山本 宏
(土地改良区推薦・新)



農地部
石川 雅彦
(選挙委員・新)



農地部
北條 友紀
(選挙委員・新)



農政部会長
村上 孝憲
(選挙委員・前)



農政部
土井 博文
(選挙委員・前)



農政部
小林 信之
(選挙委員・新)



農政部
高橋 忠良
(選挙委員・新)



農政部
今野 茂樹
(選挙委員・前)



農政部
宮川 清子
(議会推薦・新)

新米まつりinおおがた

10月6日（日）、干拓博物館駐車場を会場に「新米まつりinおおがた」が開催され、約8,800人の来場者がありました。



新米を求めたくさんの方が来場

当日は、10時のまつり開会前から新米販売店舗にお客さんが新米を買い求めに訪れ、知り合いや親戚の分と買い求める方もおり、トラックいっぱいに積んであった新米が見る間になくなっていきました。



八郎太鼓龍勢会の太鼓



ダースコちんどん隊のちんどんショー



子どもたちに人気の餅つき

イベントは、ダースコちんどん隊による軽快な音楽に乗って演じるちんどんショーと、八郎太鼓龍勢会による迫力のある八郎太鼓。どちらも同じ音楽という分類でありながら、全く異なる趣で来場者を楽しませていました。

そして毎年恒例、JA大潟村による国産和牛販売は、今年も朝6時前から整理券のために順番待ちをする人がいるなど、根強い人気でした。

また、親子連れや子どもたちには、餅つきや試食会が人気。「ペッタン、ペッタン」と楽しそうに餅をついたり、おいしい試食をほおぼったりしながら、まつりを楽しんでいました。

首都圏で新米キャンペーン

10月19日（土）～20日（日）、東京都江東区の「江東区民まつり」と千葉県浦安市の「浦安市民まつり」において、CEソーラーライスの会とCE青年農業者クラブが中心となり、大潟産の新米や特産品などのキャンペーンを行いました。

両会場の大潟村のブースでは、大潟村産の新米のほか、小豆・青大豆・野菜などの特産品も販売され、多くの方が立ち寄り購入され、PR効果が実感できるキャンペーンとなりました。



大潟村ふるさと会 総会・懇親会

10月19日（土）、東京都墨田区の第一ホテル両国において、ふるさと会会員、村長や村議会議員等約30名が出席し平成25年度大潟村ふるさと会総会が行われました。総会では、各議題が審議されたあと、八郎潟干拓事業の記録映像を鑑賞し、村の現状報告と意見交換を行いました。

総会終了後、同ホテルで懇親会が行われ、同日から始まった江東区民まつりのキャンペーンに参加している大潟村の方々や首都圏の学校に進学している村出身者も合わせ約60名が参加し、ビンゴゲームや村の話題などで楽しく交流しました。



第41回男鹿地区中学校防火・救急救命弁論大会

9月18日（水）、男鹿北中学校において、防火・救急救命弁論大会が開催（発表者8名）され、北條暢南（大潟中学校2年、西3-2）さんが「関心をもち続けること」という演題で発表しました。北條さんは、日頃から継続して関心を持つという内容に高い評価を得て努力賞をいただきました。



発表内容に高い評価を得た北條さん

ひだまり苑で園芸療法活動～高齢者いきがい活動事業～

9月28日（土）、ひだまり苑において、施設利用者のみなさんが、5月に苗を植えたバケツ田んぼの稲刈りと脱穀が行われました。この活動は、園芸活動をとおして生きがいづくりを行おうと、地域の元気な高齢者、県立大生やボランティアの方々が参加し行われ、今年で10年目を迎えました。

今年は100歳を過ぎた施設利用者3名の方々も元気に参加されました。収穫した米は、年末に村のもちつきの会の人たちと餅つきを行い、施設利用者のみなさんに振る舞われる予定です。



⑤⑥はさみを使って刈り取り、脱穀も行いました

全国市町村交流レガッタ阿賀大会 ミセスこまち大活躍

9月28日（土）・29日（日）、新潟県立津川漕艇場において、第22回全国市町村交流レガッタ阿賀大会が開催されました。大会当日は見事な晴天に恵まれ、9月下旬とは思えない強い日差しの下で全国から集まった123チームが競い合いました。

今回大潟村からは6チーム（6種目に各1チーム）が参加し、4チームは残念ながら予選敗退しましたが、大潟村議会チーム（議会議員の部）とミセスこまち・ピーチ（成年女子の部）が準決勝に進出。村議会チームは惜しくも決勝進出を逃すも、ミセスこまち・ピーチが決勝へと駒を進め、みごと準優勝に輝きました。大潟村の女子チームとしては初の入賞及びメダル獲得となります。ミセスこまち・ピーチの皆さん、おめでとうございます。

来年には村創立50周年に併せ、この全国市町村交流レガッタが大潟村で開催されます。また、大潟村では毎年スポレおおがたのボート教室や全国レガッタの予選会を兼ねた村民サマーレガッタが開催されています。ぜひ皆さんも、来年の第23回全国市町村交流レガッタ大潟大会を目指してボートにチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。



ミセスこまち・ピーチのみなさん、おめでとうございます

全国地域安全運動キャラバン

10月11日（金）～20日（日）、地域安全運動の強化のため全国地域安全運動が行われ、10月11日（金）に五城警察署管内の市町村防犯協会から構成されるキャラバン隊が大潟村を訪れ、大潟村安全安心ネットワーク委員会会長の菅生金作さんより、村へ地域安全運動のメッセージが伝達されました。



県マスタース水泳競技大会 大潟スイミングクラブ3選手入賞

10月6日（日）、県立総合プールで開催された第5回秋田県マスタース水泳競技大会において、大潟スイミングクラブの佐藤弘さん（西2-4）、前田久夫さん（東2-6）、齊藤かおりさん（西2-2）の3名が入賞しました。

結果は次のとおりです。おめでとうございます。

・齊藤かおりさん（25～29歳の部）

50m自由形 1位

100m自由形 1位

・前田久夫さん（60～64歳の部）

25m自由形 2位

25m平泳ぎ 3位

・佐藤弘さん（75～79歳の部）

25m自由形 2位

25m背泳ぎ 1位

米盗難防止パトロール出発式

10月18日（金）、ふれあい広場において、安全安心ネットワーク委員会委員や防犯指導隊など関係者約30名が参加のもと、パトロール出発式が行われました。

パトロールは12月下旬頃まで行われますが、農家の皆様におかれましては盗難防止を図るため農舎等の施錠をお願いします。



大潟村安全安心ネットワーク委員会の菅生会長からのあいさつ

一日行政マン・ウーマン体験事業

10月11日（金）、役場及び役場関連施設において、村民に村行政機構の各ポストを体験してもらい、行政に対して理解を深めていただくことを目的として一日行政マン・ウーマン体験事業を行い、村内団体や自治会から22名が参加しました。

当日は、職員から行政事務の説明などを受け、「村の繰上償還とは、どのようなことに金額がどれくらいなのかがよく分かった。」「実際にやっている作業も体験させていただくと、より分かりやすいのでは。」等、様々な意見・感想が述べられました。

事業参加者の公募もしますので、行政に興味のある方は来年度参加してみませんか。



住民生活課住民保健班では清塚さん（左）と石井さん（右）が体験



議会事務局では今野さんが議事堂内の議長席を体験



税務会計課では和田さんが小切手への押印を体験



農業委員会事務局では高橋さんが体験

平成25年度 村づくり懇談会



10月11日（金）、役場において、村民約20名の参加のもと平成25年度村づくり懇談会が開催されました。当日は、事前に自治会長や村内団体長から村への質問・要望が出されていたものについての回答と、参加者から直接出された質問・要望などの事項について、村からその場で回答を行いました。

10月11日（金）に開催された平成25年度村づくり懇談会の主な質問・要望と回答

【質問】 ふれあい健康館は、小さい打ち合わせスペースにイスがあり、膝が悪い人には便利なのでよく利用させてもらっている。村民センターも利用したいが、そのようなイスがないので、小さいスペースで良いのでイスの設置をお願いしたい。

【回答】 村民センターは、当初、結婚式と葬式を行えるようにと設計されたことから、各部屋もその控え室として用意されており、イスの設置はない状況です。現在、ホール手前に少しスペースがあるので、イスを設置可能かどうかを検討します。



【質問】 幼稚園が、小中学校の建設により孤立している状況である。利便性や老朽化などもあるので、幼保一体も含め新しい幼稚園舎の建設を検討して欲しい。また、働く女性が多くなってきていることから、保育園・幼稚園・小学校1～3年生が一体となった、預かり保育のような体制を整備して欲しい。

【回答】 幼稚園舎については、小中学校の跡地を検討しているが、幼保一体や預かり保育なども合わせて検討しているので、周辺の状況や本村の状況などを総合的に判断しながら、園舎建設を検討

していきたいと考えております。なお、幼稚園舎については、建物は古いですが、平屋建てということから耐震性については十分であることを申し添えます。

【質問】 防災無線のデジタル化について、この無線からの情報は大事なものであるので、戸別受信機についての考え方を教えて欲しい。また、デジタル化ということから、携帯やスマートフォンでの受信も可能となるのか。

【回答】 戸別受信機については、現在の防災無線を設置したとき、公共施設、消防関係や自治会長宅へ役場の予算で設置、村民へは購入希望者へ2万円の助成を行い設置し、合計で109台設置しました。今回のデジタル化は補助事業によるものですが、補助事業では戸別受信機への助成を認めておりませんので、戸別受信機の一般家庭への設置についても今後検討していく必要があると思います。また、携帯電話等による受信ですが、新しい防災無線システムに組み入れることはできませんが、災害時の緊急速報は村のメーリングリストによる緊急速報の発信やエリアメールの受信により対応できると考えております。

【質問】 先日参加した新米まつりにおいて、職員による会場内での喫煙が見受けられた。受動喫煙防止の観点からも、イベント会場や人混みの中での喫煙については控えるように職員教育をしていただきたい。

【回答】 受動喫煙防止の観点から、イベント会場等での分煙・禁煙の徹底を職員へ呼びかけていきます。

10月11日（金）に開催された平成25年度村づくり懇談会の主な質問・要望と回答

【質問】 正面堤防の堤防道路が通行禁止となって、草木が伸び通行が困難な状況になっている。村の景観整備とは、このような見えない場所も整備すべきことなのでは。草木の浸食による堤防の傷みも心配です。どのような経緯で通行止めとなったのですか。

【回答】 正面堤防の堤防道路は県が管理している道路で、県から「堤防管理道路であるが一般車両の交通量が多く、事故が発生した場合、県の責任が問われる。」旨の説明があり、引き続き一般車両が通行するとすれば、村道として認定できないか協議がありました。この道路を村道にし、村の管理にすることも検討しましたが、交付税等の増額を見込んで、村の持ち出しがかなり多くなる試算となり、村道化は断念したところであります。男鹿市・八郎潟町では、住民から通行止めに関する問い合わせもなく、2市町との連携での要望には至っておりません。村としては、引き続き、一般車両の通行について県に要望してまいります。堤防について、県では、改修のための測量は終了しており、防災対策事業で改修工事を実施する予定です。正面堤防にある陥没部分については、秋頃から改修工事を実施することとなっております。堤防の適正管理については、機会がある毎に県に要望しており、今後も引き続き強く要望してまいります。



【質問】 今年、国民文化祭「川柳の祭典」のプレ大会が開催されるが、子どもたちが川柳を作る際に参考に「季語集」を公民館図書館に入れて欲しい。

【回答】 必要であるならば購入していききたいと思います。

【質問】 西5丁目に学校菜園と親子菜園があり、親子菜園は利用者が千円を支払って利用している。

学校菜園は、子どもたちの教育上たいへん有意義な事業であると認識しており、シルバー人材センターで管理を行っている。教育委員会が発行している冊子に、学校菜園と親子菜園は並んで記載されており、同様の事業のような扱いをしている。このことから、シルバー人材センターの菜園への管理を、学校菜園だけでなく、親子菜園へ行う形が望ましいと思うがどうか。

【回答】 シルバー人材センターのみなさまには、学校菜園への管理をお手伝いいただき、たいへんありがたく思っております。冊子へは、菜園の利用形態として同じページで紹介をしておりますが、学校菜園は村の教育に関する事業としての活用であり、親子菜園は受益者がお金を払って土地を借りて自分たちで食べる野菜などを育てているものであります。こうした親子菜園というものは、全国どこでも受益者が管理するものとなっております。このことから、同じ場所を利用しているからといって同じ管理をしなければならない、ということではないことを理解していただきたいと思います。

【質問】 村の農地の状況からみて、稲作が効率や収益が上がるものであるが、村では米だけに頼らない農産物の生産を推進している。このことを補助金を出し推進しているが、自分には、村でそのような農業のイメージが湧かない。村では、この補助金による事業展開について、どのようなイメージを持っているのか。

【回答】 現在、村は、入植者から順調に経営移譲が行われている状況です。そのような状況ですが、入植者たちはまだ元気に後継者と農業をするので、各農家で余力が生じていると思います。その余力を利用し、稲作以外で収益をあげる作物を行うというイメージになります。そして、稲作以外で収益をあげるということは、稲作がダメなときにも収益が確保できるということになるので、農業経営の安定化にもつながってきます。これらを村が補助金を出して応援するということです。村には、稲作以外で収益をあげている方がたくさんおられ、農協を中心に生産班なども組織しています。この方々の助言や販売網を活かして、稲作以外にチャレンジしていただきたいと思います。

大潟村情報発信者コラム

世界を目指して

水上スキー指導者 池田 昌弘



シニアが熱い

水上スキーの場合、シニアといっても高齢者を意味する言葉ではありません。水上スキーの大会は、オープン・ジュニア・シニアと大きく分けて3つのクラスがあります。オープンクラスは年齢制限がなく、トップクラスの選手が桂宮杯を争い、全日本チャンピオンを決める最高峰のクラスです。ジュニアクラスは0歳～16歳までが出場できます。シニアクラスの場合は、更に35歳以上、45歳以上、55歳以上と3つに分かれています。世界大会に出れる選手は、オープンクラスから選考されることが多く、年齢と共にオープンクラスでは戦えなくなってきた35歳以上の選手は、世界大会にでる機会がなくなっていました。

しかし、水上スキーが好きで国内の大会にシニアで出続けている選手が各国々に沢山いることから、2010年にイタリアで世界シニア水上スキー選手権が開催されました。世界20カ国から273人もの選手が集まり、大成功を納めました。世界の大学生を集めて行う世界インカレ水上スキー大会は、15カ国から154名の参加だったそうです。このことからシニアの熱いパワーを感じ取れます。

今年の全日本選手権大会では、シニアクラスは日本代表を決める選考会を兼ねることになりましたので、私も気合いが入りました。今年も目標のシニア35歳以上クラスで総合優勝することができましたので、来年の世界シニア大会代表選手に一步近づいたと思います。かつて1993年ワールドゲームズオランダ大会に出場した時に、共に戦った各国々の同年代の選手と、また同じステージに立てるチャンスが近づきました。次の世界大会でお互いシニアとして再び

会え、戦えることを楽しみに頑張りたいと思いました。そして、世界中から集まった選手達に、この大潟村のすばらしさを伝えたいと考えています。

ジュニアから世界へ

今年の全日本選手権には秋田県水上スキー連盟からジュニアクラスに2名出場しました。スラロームという競技に出場し、



2位と3位になりました。水上スキーはスラロームの他にトリック・ジャンプと3種目の競技があります。他の種目に出場している選手を見て感化されたようで、「来年は他の種目もでたい」と今から張り切っています。スポーツは監督・コーチから言われるよりも、同年代からの影響を受けて上達することがあります。いろいろな人との交流により、人は成長するのだと実感しました。そして、できれば早い段階で世界の人との交流があれば、世界に出ていくきっかけができやすくなると思います。

秋田ノーザンハピネッツヘッドコーチ中村和雄氏の講演の中に、中学生のナショナルチームを集めたら、シュート練習と同じように、1時間でも英語の練習をやるべきだとおっしゃっていました。これはすばらしいことだと思います。早い段階でトップクラスの選手が世界のレベルを意識するのは、スポーツの上達レベルも上がるし、日々の英語の勉強にも力が入ると思います。指導者として心技体の成長を常に意識したいと思いました。

文芸 おおがた

りんどうの会

稲刈やしばらく雲を見つめをり
いたわりの言葉束ねて女郎花
大井 正子

鎌で剥き梨頬張れり男衆
秋桜駅長一人のみの駅
浅野 法子

迷ひ来て蔵町にをり秋桜
読み切つて栞をはずす虫の夜
今野 サト子

廃屋や寂しげに咲く秋桜
五百本焼き揃えたりきりたんぽ
工藤 孝子

童心のピエロの仮装盆踊
孝行のできぬ父ゆえ墓洗う
斉藤 幸子

物忘れ老い坂ゆらり糸芒
展望台牙むきかかる秋の波
仁田原 鈴子

秋の蛇方向音痴かも知れぬ
台風一過松の品格ゆるぎなし
田村 陽子

広報おおがた“500号”を迎えました

「広報おおがた」は、昭和43年10月1日に第1号が発行されてから45年1ヶ月、みなさんからの温かいご支援ご協力により今月号で500号を迎えることとなりました。これからも村民と村政を結ぶパイプ役として、より親しまれ身近な紙面づくりにがんばってまいります。

500号を記念し、これまでの記事の見出しを振り返ってみました。

昭和43年

- 10月1号 ・ 嶋貫村長職務執行者による「広報の発行にあたって」
- 12月2号 ・ 小中学校誕生
- ・ 第2次入植者入村



昭和44年

- 7月6号 ・ 大潟村の村章が決定
- ・ 中央公民館完成
- 10月7号 ・ 天皇、皇后両陛下が大潟村へ御成
- ・ 第1回八郎潟干拓駅伝競走大会開催

昭和45年

- 5月11号 ・ 第3次入村式農場開
- 9月13号 ・ 第2回盆踊り大会「大潟音頭、大潟小唄が決まる」
- 12月14号 ・ 皇太子ご夫妻が御成

昭和46年

- 4月16号 ・ 第4次入村式農場開
- ・ 大潟診療所、母子健康センター開設

昭和48年

- 2月28号 ・ 大潟幼稚園園舎竣工
- 5月31号 ・ 常陸宮ご夫妻が御成



昭和49年

- 3月39号 ・ 豪雪の大潟村で(48豪雪)
- 11月44号 ・ 大潟村創立10周年記念式典
- ・ 第5次入植訓練終わる

昭和50年

- 11月55号 ・ 水路の除草にソウギョ(5千匹)放流

昭和51年

- 7月61号 ・ 幼小中で米飯給食を実施
- 10月64号 ・ 設置選挙開票結果(村長に嶋貫氏、村議16名選出)



昭和52年

- 10月72号 ・ はじめての夏の成人式

昭和53年

- 3月75号 ・ 八郎潟新農村建設事業団名実共に解散

昭和54年

- 1月83号 ・ 方上地区入植者入村式
- 3月85号 ・ 県単方上地区第1次入植訓練始まる
- 5月87号 ・ 村民体育館、保育園竣工式行われる
- 8月90号 ・ 生涯教育バスの愛称が“かけはし”に決定
- 9月91号 ・ 8月4日～7日に集中豪雨、副知事が災害状況視察
- 10月92号 ・ 初の村祭り(初の大潟神社例大祭)
- ・ 盛況だったアムスメロン祭り
- 12月特報 ・ 前大潟村長嶋貫氏逝去、村葬

昭和55年

- 3月97号 ・ 県単方上地区第1次入植訓練終了
- 6月100号 ・ 広報おおがた100号を迎える
- 9月103号 ・ 天皇、皇后両陛下に大潟村産アムスメロンをご献上
- 12月106号 ・ 村民野球場完成
- ・ 老人クラブが柿の苗木200本植樹

昭和56年

- 1月107号 ・ 減反面積が682haの割当となる
- 2月108号 ・ 小学校グラウンドにスケートリンク完成
- 4月110号 ・ 大雨でB,C圃場330haの小麦圃場冠水
- 9月115号 ・ 台風15号被害対策本部を設置
- ・ サマーレガッタ初開催

昭和57年

- 2月120号 ・ 新水源から給水開始
- 5月123号 ・ 大潟村ほか二町衛生処理組合清掃センター竣工式
- 6月124号 ・ 八郎湖クリーンアップ作戦大きな成果
- 8月126号 ・ 南の池公園キャンプ場完成
- 12月130号 ・ 保健センター完成

昭和58年

- 6月号外 ・ 日本海中部地震(5月26日発生)

昭和59年

- 4月145号 ・ 村創立20周年記念事業で県道298号線沿いに桜を植樹
- ・ 村創立20周年記念事業で村民の歌、村民憲章などが決定
- 8月149号 ・ インターハイ・ボート競技大成功
- 11月152号 ・ 大潟村創立20周年記念式典

昭和60年

- 11月164号 ・ 堤防復旧事業完成事業として八郎潟河川公園設置
- 12月165号 ・ 北1丁目に村営住宅6戸完成

昭和61年

- 3月168号 ・ ふれあい遊創館完成
- 4月169号 ・ 防災行政無線システム運用開始

昭和62年

- 2月179号 ・ 1月11日未明に竜巻急襲、住宅農舎などに被害
- 6月183号 ・ 桜・梅に続きイチヨウ植栽
- 11月188号 ・ 増築庁舎での執務開始



昭和63年

- 5月194号 ・ 新しい浄水場が完成
- 8月197号 ・ 死亡事故ゼロ2,508日でストップ
- 11月200号 ・ 広報おおがた200号を迎える

昭和64年(平成元年)

- 1月202号 ・ 1日行政MAN・WOMAN
- 7月208号 ・ 待望の温泉湧出
- 9月210号 ・ 盆踊りを商店街買物広場で開催
- ・ シジミ貝銀座となった残存湖(記録的な干ばつ)
- 11月212号 ・ 村民テニスコート完成
- ・ 経緯度交差点・中央地区遊歩道が完成

平成2年

- 4月217号 ・ 15ha全面水田取り扱いが実現
- 9月222号 ・ ドキドキ体験!?♡♡ワクワク交流会♡♡
- 11月224号 ・ 農地交換分合事業が完了
- ・ 村創立25周年記念式典で85の個人・団体を表彰

平成3年

- 2月227号・2月8日にポルダー潟の湯オープン
- 10月235号・猛威！台風19号
- 日本一どでかぼちゃ大会（第1回）
- 11月236号・ポルダー音楽祭（「星女よ」発表）

平成4年

- 4月241号・ふれあい健康館完成
- 多目的運動広場完成
- 南の池に入植記念碑建立
- 7月244号・村内初の合同金婚式
- 9月246号・皇太子殿下、大潟村に初の行啓



平成5年

- 6月255号・B&G大潟海洋センター完成
- 8月257号・日本初、3日間のソーラーカーラリー
- 12月261号・八郎潟堤防一周チャレンジマラソン記録会開催

平成6年

- 5月266号・ソーラースポーツラインがついに完成！
- 村下水道、流域下水道へ接続
- 6月267号・葉の花まつり開催
- 6月270号・ツールドとうほく開催
- 10月271号・大潟村創立30周年記念式典を挙行
- 12月273号・2号井で温泉が自噴！

平成7年

- 5月278号・ワールドエコノムーブを開催
- 6月279号・議員の定数を2名削減
- 9月282号・「大潟富士」山開き

平成8年

- 5月290号・ホテルサンルール大潟オープン
- 12月297号・オーストラリアで開催のワールド・ソーラー・チャレンジで村の2チーム大健闘

平成9年

- 3月300号・おかげさまで…広報おおがた300号

平成10年

- 3月312号・第1回「つけもの」コンテスト開催
- 6月315号・平成9年度のゴミ処理量は過去最高
- 12月321号・お米フォーラム'98

平成11年

- 9月330号・飛んだ！すべった！沸いた！—第45回桂宮杯全日本水上スキー選手権大会・第28回ジャパンオープンウォータースキートーナメント—
- 12月333号・第1回おいしい米づくり日本一大会を開催

平成12年

- 5月338号・干拓博物館・産直センター潟の店竣工記念式典

平成13年

- 4月349号・「ひだまり苑」「ゆうゆう」オープン
- 8月353号・村内2カ所に信号機設置
- 9月354号・ワールドゲームズ開催
- 10月355号・新南部排水機場通水式



平成14年

- 2月359号・年末の強風、村を直撃！
- 3月360号・「市町村合併」について考えてみませんか
- 11月368号・大潟村消防団、第18回全国消防操法大会ポンプ車の部優勝

平成15年

- 5月374号・男鹿市・若美町・大潟村任意合併協議会設立準備会を設立
- 12月381号・大潟村は「男鹿市若美町と合併しない」ことを選択

平成16年

- 9月390号・県内を襲った台風15号、水稻に甚大な被害
- 炭化炉できたよ！
- 12月393号・記念式典は盛大に…祝 大潟村創立40周年



平成17年

- 7月400号・広報おおがた400号
- 9月402号・第1回ボートマラソン開催

平成18年

- 2月407号・48豪雪を上回る記録的大雪
- 4月409号・東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク参加承認記念式典
- 11月416号・第1回新米まつりIN大潟開催
- 12月417号・村の歴史が「かるた」に

平成19年

- 2月419号・女性議会を開催
- 11月428号・秋田わか杉国体ボート競技 大潟漕艇場で熱戦を展開！
- 12月429号・大潟村歴史すごろく原案完成

平成20年

- 2月431号・八郎湖が全国11番目の指定湖沼に
- 7月436号・産直センター潟の店が「道の駅おおがた」に登録
- 8月437号・食と農のまちづくりフォーラムinおおがた
- 12月441号・県内第1号、スパイラルマグナス風車起動！

平成21年

- 4月445号・大潟村の温泉は「モール温泉」
- 6月447号・大潟村にツキノワグマが出没！
- 11月452号・祝！大潟村創立45周年

平成22年

- 2月455号・大潟村史の編さん事業がスタート！
- 3月456号・大潟村歴史紙芝居完成版が上映
- 4月457号・総合型地域スポーツクラブ「スポレおおがた」設立
- 5月458号・男鹿市・潟上市・大潟村ジオパーク推進協議会発足
- 6月459号・地域版次世代電力網実証実験スタート
- 9月462号・大潟村「緑の分権改革」推進事業がスタート
- 11月464号・大潟村ふるさと会設立総会が開催されました

平成23年

- 4月469号・東日本大震災 岩手県へ義援物資を搬送
- 5月470号・大潟村マイタウンバス運行開始
- 10月475号・男鹿半島・大潟ジオパーク 誕生！
- 12月477号・大潟村米粉プロジェクト事業完成！本格始動へ

平成24年

- 2月479号・大潟村応援大使決定！
- 5月482号・4月4日発生 of 暴風被害について
- 9月486号・大潟小・中学校旧校舎・新校舎見学会
- 11月488号・東北ジオパークフォーラム

平成25年

- 5月494号・大潟村創立50周年シンボルマーク、キャッチフレーズ決定
- 8月497号・海フェスタおが（秋篠宮同妃両殿下、干拓博物館ご視察）
- 10月499号・大潟神社例大祭に田沢湖から龍神参上

これからも「広報おおがた」をよろしくお願いします。

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

大 潟村職員を募集します

大潟村職員採用試験を次のとおり行います。

【試験区分】保健師

《採用予定人員》若干名 《受験資格》短大高専卒
※昭和49年4月2日以降に生まれた者で保健師の免許を有する者（平成26年3月31日までに取得見込みの者を含む）

※採用後、原則大潟村に住民登録できる者

【第1次試験日及び場所】

《日時》12月15日（日）9:40～11:40

《受付》9:00～ 《場所》大潟村役場

※第2次試験については、第1次試験合格者に通知します。

【受験手続】申込用紙を役場に請求してください。郵便請求の場合は封筒の表に、「職員採用試験申込用紙請求」と朱書きし、宛先を明記して140円切手を貼った返信用封筒（A4サイズ）を必ず同封してください。

【受付期間】11月7日（木）～11月28日（木）

※時間は平日8:30から17:00まで。郵送の場合は11月28日までに役場到着のものに限り受け付けます。

土曜日・日曜日は受け付けません。

【請求・申込・問い合わせ】大潟村総務企画課
〒010-0494 南秋田郡大潟村字中央1番地1
☎ 0185-45-2111 FAX 0185-45-2162

選挙管理委員会からのお知らせ

選挙管理委員会 ☎ 45-2111

20 歳を前に村を離れた方が戻ってきた場合はご連絡をお願いします

20歳になると選挙権を有しますが、選挙権を有していても、実際に投票するためには、村の選挙管理委員会が管理する「永久選挙人名簿」に登録されていなければなりません。そこで大潟村選挙管理委員会では、20歳になった時点で、村の住民基本台帳に登載されている方が村に居住しているかを確認しています。居住していない場合は、村の永久選挙人名簿に登載されません。従って、選挙の際に入場券が送付されることはありません。

20歳前に村を離れ、現在は村に戻っている場合は、以下に連絡してください。村選挙管理委員会で確認してから3か月経過後に、村の永久選挙人名簿に登載されます。

【問合せ】選挙管理委員会 ☎ 45-2111

住 民票が村にあっても実際に居住されていない方の選挙権について

選挙権等を規定している、公職選挙法第9条第2項及び第21条における「住所」とは、生活の本拠を指すものです。このことから、住民票が村にあっても実際に居住されていない方については、村において選挙権が与えられないことになります。裁判の判例においても「住所の認定は客観的事実（起臥、私生活）の存在で足り、本人の住所確定意思の存在は必要としない」というものが出ております。

公職選挙法では、選挙権の行使を容易にする為に住所要件を設けたものでありますので、速やかに実際の居住地へ住民票を異動いただきますようお願いいたします。

【問合せ】選挙管理委員会 ☎ 45-2111

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

女 性の人権ホットライン強化月間

依然として数多く発生している夫やパートナーからの暴力やストーカーなど、女性を巡る様々な人権問題の解決を図るため「女性の人権ホットライン」を開設します。相談は無料ですのでご利用下さい。

【期間】11月18日（月）～24日（日）

【時間】月～金 8:30～19:00

土・日 10:00～17:00

【対応者】人権擁護委員、法務局職員

【連絡先】0570-070-810

【問合せ】住民生活課 ☎ 45-2114

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114
保健センター ☎ 45-2613
地域包括支援センター ☎ 22-4321

特 設人権相談所開設

全国人権擁護委員連合会は、世界人権宣言が採択された日である12月10日を「人権デー」と定め、全国的な啓発活動を展開しています。村でも、次のとおり特設人権相談所を開設し、みなさんの相談に応じます。

○特設人権相談所の内容

- ・暴行、虐待を受けた
- ・セクハラ、パワハラを受けた
- ・名誉棄損、プライバシー侵害を受けた
- ・相隣間のトラブル

上記のような悩みや困りごとがありましたら、ひとりで悩まず人権擁護委員にご相談下さい。電話や面接にて相談に応じています。相談無料・秘密厳守。

【日時】12月1日（日）10:00～16:00

【場所】公民館2階 第2・3会議室

【人権擁護委員】森本好昭・佐野貞敏・大西幸子

【問合せ】住民生活課 ☎ 45-2114

○常設人権相談所の内容

常設の人権相談所も下記のとおり平日に開設されておりますので、ご利用ください。

【日時】平日9:00～16:00

【場所】秋田地方法務局人権擁護課

【電話番号】

みんなの人権110番 ☎ 0570-003-110

子どもの人権110番 ☎ 0120-007-110

女性の人権ホットライン ☎ 0570-070-810

インターネット人権相談受付窓口は『インターネット人権相談』で検索（携帯電話からでも相談可）

【問合せ】保健センター ☎ 45-2613

「も」しもの時の電話表」を高齢者の皆さんに提供します

大潟村民生児童委員協議会では、今年度の事業として「もしもの時の電話表」を高齢者の方々向けに作成しました。「もしも体調が急変したら…」、「もしも困りごとが起こったら…」など暮らしにかかせない連絡先を一枚にまとめた電話表です。

この電話帳には、ライフライン・暮らしの窓口・医療機関・福祉施設などの各連絡先を記載している他、付属の水性ペンで、自由に連絡先等を記入できるようになっております。

後日、高齢者の方々の世帯を中心に民生委員が訪問させていただき、活用方法についてのご説明をいたしますので、よろしくお願いいたします。

【問合せ】大潟村民生児童委員協議会 ☎ 45-2114

「転」倒予防教室「元気!はつらつ教室」

転倒などによる寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【日時】11月6日・13日・20日・27日・12月4日（全て水）13:30～15:00

【会場】ふれあい健康館【対象】おおむね65歳以上

【申込・問合せ】地域包括支援センター ☎ 22-4321

「検」診結果説明会（予定）

【日時】12月2日（月）～4日（水）9:00～16:00

【場所】保健センター

【問合せ】保健センター ☎ 45-2613

「骨」粗鬆症検診

【日時】11月13日（水）～15日（金）9:00～15:00

【場所】保健センター

【対象】35歳～70歳で申し込みした方

【問合せ】保健センター ☎ 45-2613

「介」護予防教室「いきいき元気の集い」

いきいきとした生活が出来るように、歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。

【日時】11月5日（火）10:30～11:30

【場所】ふれあい健康館【対象】おおむね65歳以上

【申込・問合せ】地域包括支援センター ☎ 22-4321

「介」護予防教室「元気アップ教室」

【日時】11月1日・8日・15日（全て金）9:30～11:30

【会場】ふれあい健康館

【対象】昨年度村の健診時に生活機能に関する問診で運動器の項目についてチェックされた方

【申込・問合せ】地域包括支援センター ☎ 22-4321

住民生活課からのお知らせ

地域包括支援センター ☎ 22-4321

介護相談

介護保険サービスを利用したいが、どうしたらよいか？介護保険サービスの内容について知りたい方は、お気軽に來所ください。

【日時】11月12日（火）9:00～11:30

【会場】地域包括支援センター（特養ひだまり苑内）

【問合せ】地域包括支援センター ☎ 22-4321

専門医による「心の健康相談日（要予約）」

○「秋田地域振興局福祉環境部」会場

【日時】11月12日・26日（全て火）13:30～15:00

○「男鹿市保健福祉センター」会場

【日時】11月19日（火）13:30～15:00

【申込・問合せ】秋田地域振興局福祉環境部 児童障害者班 ☎ 018-855-5171

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

栗・ギンナンの収穫を一般開放します

村が管理している栗・ギンナンの実を、村民・村内事業所に勤務する皆様に解放します。場所は、栗については北2丁目の東側、ギンナンについては男鹿琴丘線道路両側です（下図をご参照下さい）。収穫の際には村で交付する許可証を身につけていただきます。収穫を希望される方は産業建設課に申請してください。許可期間は1日限りとし、許可証は当日中に返却するものとします。皆さんに楽しんで収穫していただくものです。なお、収穫物は自家消費で、販売は禁止します。

【問合せ】産業建設課 ☎ 45-3653



秋田県農業研修センター 11月の研修予定

問合せ：農業研修センター ☎ 45-3113 生態系公園管理事務所 ☎ 45-3106

○庭木の冬囲い

【日時】11月2日 13:30～15:30

【定員】20名 【費用】500円

【問合せ】生態系公園管理事務所

○農業起業家研修「果実の加工品①」

【日時】11月5日 13:30～16:00

【定員】20名 【費用】1,500円

【問合せ】農業研修センター

○農業経営者研修「農業簿記（手書き）①」

【日時】11月12日～13日 10:00～16:00

【定員】20名 【費用】500円

【問合せ】農業研修センター

○農業経営者研修「病害虫防除③」

【日時】11月15日 10:00～15:00

【定員】25名 【費用】500円

【問合せ】農業研修センター

○農業起業家研修「秋野菜の加工品」

【日時】11月19日 13:30～16:00

【定員】20名 【費用】1,500円

【問合せ】農業研修センター

○農業経営者研修「農業経営①」

【日時】11月22日 10:00～15:00

【定員】25名 【費用】500円

【問合せ】農業研修センター

○「食・農・観」連携ビジネス・スクール（5／全9）

【日時】11月22日 10:00～15:00

【場所】ホテルメトロポリタン秋田

【内容】生産・販売・流通事例

【問合せ】農業研修センター

○農業経営者研修「土づくり②」

【日時】11月22日 10:00～15:00

【定員】25名 【費用】500円

【問合せ】農業研修センター

○農業経営者研修「農業簿記（PC）①」

【日時】11月28日・29日 10:00～16:00

【定員】20名 【費用】500円

【問合せ】農業研修センター

※各研修の情報はwebサイトにも掲載「農業研修センター」「生態系公園」で検索

企画展のご案内

○生態系公園写真展

【日時】11月16日～24日 9:00～17:00

【入場料】無料

【問合せ】農業研修センター

教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎ 45-2611

公民館主催教室

○多喜さんの料理教室

クリスマス・お正月等のおもてなしにいかがですか？簡単にできるちょっとおしゃれなオードブルを作ります。

【日時】11月19日（火）9:30～13:00

【会場】村民センター調理室

【内容】献立例:キャベツの握り寿司・つくねスティック・すぐできるシャケの蕪ずし等

【対象】村民 【定員】20名

【持ち物】エプロン・三角巾

【参加費】700円（当日ご持参ください）

【講師】菊地多喜 氏

【申込・問合せ】11月8日（金）までに公民館へ
☎ 45-2611

○「くらしとお金の話」講座

6月にできなかった講座を再度募集します。

アベノミクスに東京五輪2020、日本経済の回復はホンモノなんじゃないの？株は？景気は？消費税アップでどうなる？私たちの年金や社会保障はどうなるの？難しい経済の話を解説してもらいながら、勉強してみませんか。

【日時】第1回 11月20日（水）10:00～11:30

第2回 11月27日（水） ”

【会場】公民館 【募集人数】5人以上15名まで

【講師】野村證券株式会社 シニア・ファイナンシャルプランナー 阿部利孝 氏

【申込・問合せ】11月13日（水）までに公民館へ
☎ 45-2611

川柳のつくり方教室（初心者向け）

川柳を作るのにはちょっとしたコツがあります。キラッと光るコツを学び、平成26年開催の国民文化祭「川柳の祭典」に投句しましょう。

【日時】11月26日（火）・12月3日（火）の全2回
14:00～15:30

【場所】公民館

【内容】

11月26日 川柳とは。基礎を学んで作ってみよう。

12月3日 作品を持ち寄り、感想を述べあおう。

【定員】5人以上20名まで

【申込・問合せ】公民館 ☎ 45-2611

豊かなふるさとづくりフォーラム

（社）あすの秋田を創る協会のフォーラムが大潟村で開催されます。今年は「花を通じて秋田を全国に」がテーマです。

【日にち】11月27日（水）【場所】公民館

【内容】グリーンサム倶楽部について

【参加費】無料 【定員】150名

【講師】むつみ造園土木（株）会長 佐々木吉和 氏

【申込み・問合せ】11月11日（月）までに「あすの秋田を創る協会」まで ☎ 018-839-8191

大潟村のつばやき

in 大潟保育園

☆風に感謝

学校の観察林で、子どもたちはどんぐり拾いをしましたが、あつという間に落ちていたどんぐりがなくなっていました。

Aくん「どんぐりないなあ。」

すると、風が吹いてどんぐりが地面に落ちてきました。

Aくん「あ！どんぐり！」

先生「風が吹いたからどんぐりが木から落ちてきたんだね。」

Aくん「風さんありがとう！」

人間だけではなく、自然にも思いやりをもつ気持ちを大切にしていきたいと思います。

☆大きなかぶ？

桜の木の根っこが、砂場によつくり出ています。『大きなかぶ』の絵本のようで、なんとかして抜きたいと、友だちと力をあわせてがんばっています。Bくん「ひっぱるから、誰か手伝って！」

Cくん「先生、歌って。」

保育者の歌に合わせ、にこにこ笑顔の大きな声が響きます。

みんな「よいしょ！」

でも、根っこは抜けません。

疲れた声のつばやきが聞こえてきました。

D子ちゃん「絵本みたいに、抜けないね。」

とっても不思議そうなD子ちゃんです。

絵本の世界を、いろんな場面で楽しんでいます。

次は大潟幼稚園のつばやきです。

平成26年度 保育園・幼稚園入園のご案内

平成26年度の保育園、幼稚園入園児を次のとおり募集しますので、お知らせします。

保 育 園

◎対象園児

- ①保育に欠けると認められる1歳児～3歳児
- ②乳児保育（生後6ヶ月～12ヶ月）は次の要件を満たしている乳児
（乳児保育の要件）

『両親が共働きで、保育する家族が同居していない世帯。』

※定員を超えて申請があった場合は、待機児童となります。

◎申請手続き

申請手続き書類（申請書及び調査票）は、11月18日（月）より、保育園窓口に準備しています。

なお、保育園のホームページからもダウンロードできます。

◎募集期間

12月2日（月）～12月6日（金）

【受付時間】8:30～17:00

【受付面接場所】大潟保育園

【持参するもの】申請書類

※受付のときに面接も行いますので、子ども及び家庭等の状況に詳しい方がお越しください。

◎入園決定

入園申請者全員に対し個々に面接を実施し、その上で実態調査を行い入園審査会で決定します。

また、入園決定は3月上旬までに各家庭に通知します。

◎保育料

保育料はその児童と同一世帯に属して生計を共にしている父母について前年の所得税等の課税額により階層別に決定します。（下記表参照）

◎その他

入園しないお子さんのための、一時預かり保育（保護者が忙しい時）や季節保育（5月）もあります。

幼 稚 園

◎対象園児

- ①2年保育（満4歳）
平成21年4月2日～平成22年4月1日生の幼児
- ②1年保育（満5歳）
平成20年4月2日～平成21年4月1日生の幼児

◎申請手続き

申請手続き書類（申請書及び調査票）は、11月18日（月）より、幼稚園窓口に準備しています。

なお、幼稚園のホームページからもダウンロードできます。

◎募集期間

12月2日（月）～12月6日（金）

【受付時間】8:30～17:00

【受付場所】大潟幼稚園

【持参するもの】申請書類

◎入園希望者説明会

【日時】12月14日（金）14:00～

※13:30から受付を行います。

【場所】大潟幼稚園

【内容】①内科検診 14:00～

②入園説明 14:30～

③面談 15:00～

◎入園決定

書類審査、健康診断、面談のうえ入園を決定し、入園許可通知書を送付します。

◎保育料

月額 5,000円

（他に教材費、絵本代、おやつ代、積立金等があります。）

◎その他

預かり保育もあります。



教育委員会からのお知らせ

教育委員会 ☎ 45-3240
公民館 ☎ 45-2611

平成26年度 保育園・幼稚園入園のご案内

■大潟村保育料徴収金基準額表

世帯の階層区分		徴収金基準月額（国基準月額）	
階層	定 義	3歳未満児	3歳以上児
第1	生活保護世帯	0円（0円）	0円（0円）
第2	村民税非課税世帯	2,960円（9,000円）	2,000円（6,000円）
第3	村民税課税世帯	11,110円（19,500円）	8,220円（16,500円）
第4	所得税 40,000円未満	23,890円（30,000円）	20,990円（27,000円）
第5	所得税 40,000円以上103,000円未満	35,330円（44,500円）	29,450円（41,500円）
第6	所得税 103,000円以上413,000円未満	35,330円（61,000円）	29,450円（58,000円）
第7	所得税 413,000円以上	35,330円（80,000円）	29,450円（77,000円）

■保育園・幼稚園共通事項（保育料）

「すこやか子育て支援事業」として、前年の所得額がすこやか子育て支援事業における所得制限基準額を下回る世帯は、保育料は減免されます。

○所得税課税世帯の保育料 → 1/4 減免 ○所得税非課税世帯の保育料 → 1/2 減免
○ひとり親世帯の保育料 → 1/2 減免

10月購入・寄贈図書

秋の農繁期も一段落、少し遅れての読書の秋はいかがですか。今月は最近出版された本の中から色々なジャンルのものを選んで購入しました。たまにはいつもと違うジャンルにチャレンジしてみては。

【問合せ】公民館 ☎ 45-2611

No.	タイトル	著者	No.	タイトル	著者
1	人間にとって成熟とは何か	曾野綾子	8	実践！田舎力	金丸弘美
2	祈りの幕が下りる時	東野圭吾	9	原発ホワイトアウト	若杉 洸
3	美人の正体	越智啓太	10	仕事休んでうつ地獄に行ってきた	丸岡いづみ
4	燃える闘魂	稲盛和夫	11	主婦川柳	イオンスクエア編集部
5	競争力	三木谷浩史	12	光の祈り	藤城清治
6	里山資本主義 日本経済は「安心の原理」で動く	藻谷浩介	13	わたしと野菜のおいしい関係—知って、作って、食べて	YOU、博多大吉、関口絢子
7	恋しくて - TEN SELECTED LOVE STORIES	村上春樹	14	ことばはいらない ~ Maru in Michigan ~	ジョンソン祥子

学 習会「大潟村の貴重な生きものたち」を開催します

大潟村に生息する貴重な生きものたちについて学んでみませんか。今まで知らなかった、大潟村の自然の貴重性について知ることができるかもしれませんよ。

【日時】11月17日（日）10:00～11:30

【会場】干拓博物館研修室

【講師】環境省自然保護官事務所

アクティブレンジャー 足利直哉 氏

【参加費】無料

【申込】不要（当日干拓博物館にお越し下さい）

【問合せ】干拓博物館 ☎ 22-4113

教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎ 45-2611
干拓博物館 ☎ 22-4113
子育て支援センター ☎ 45-2462
村民体育館 ☎ 45-2269

12月の家庭教育学級

①乳幼児編

もうすぐクリスマス。お話と歌のバラエティショーです。みなさんの参加を待っています。

【日時】12月5日(木) 10:00～11:00

【場所】大潟保育園

【内容】おはなしなあに～クリスマスバージョン～

【参加費】無料 【対象】未就園児と保護者

【定員】親子20組 【講師】谷 京子 氏

【申込・問合せ】公民館 ☎ 45-2611

②小中高編

「子どもの話の聞き方 親の思いの伝え方について」講師を囲んでみなさんで学びます。

【日時】12月6日(金) 10:00～11:30

【会場】公民館第2・第3集会室

【内容】講話「親業コミュニケーション」について

【参加費】無料 【対象】家庭教育学級生・村民

【講師】親業訓練インストラクター 鈴木 聡子 氏

【申込・問合せ】11月29日(金)までに公民館へ

☎ 45-2611

大潟村の歴史について勉強してみませんか ～学習会「大潟村の歴史=八郎潟誕生から現在まで」～

まもなく、大潟村は誕生から50年を迎えます。この機会に、大潟村の歴史や干拓工事の様子、干拓前の八郎潟の生い立ちなどについて、案内ボランティアと一緒に、楽しく学んでみませんか。以下のとおりに学習会を開催しますので、ご希望の方はお問い合わせの上、是非ご参加下さい。

○第1回 11月12日(火) 10:00～12:00

【内容】八郎潟の生い立ち・干拓工事について

【会場】干拓博物館研修室

【講師】渡部晟 氏(地質調査員)

案内ボランティア

○第2回 11月22日(金) 13:00～16:00

【内容】干拓前の八郎潟での生活・漁業について

【会場】八郎潟周辺をバスで見学して学習

【講師】潟船保存会会員

○第3回 11月26日(火) 10:00～12:00

【内容】大潟村の歴史・農業・自然について

【会場】干拓博物館研修室

【講師】案内ボランティア

【問合せ】干拓博物館 ☎ 22-4113



たのしさいっぱい!子育て応援!!

「さくらんぼクラブ」では、季節の行事や手遊び、簡単な制作など親子一緒に楽しめるものを計画しています。11月は、親子で楽しみながらできる簡単な制作を計画しています。友だちをつくりたい方、子どもを存分に遊ばせたい方…ぜひ、遊びにきてください。

【開設日時】月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 9:30～12:00 13:00～15:30

【問合せ】子育て支援センター(大潟保育園内) ☎ 45-2462

<11月のさくらんぼクラブ>

○べったんスタンプ遊びをしよう!

～野菜スタンプで遊ぼう～

【日時】11月7日(木) 10:00～11:00

○いっしょに制作

～クリスマスかざりを作ろう!(親子制作)～

【日時】11月21日(木) 10:00～11:00

<12月のさくらんぼクラブ>

○おはなしいっぱい☆クリスマス

～おはなしとクリスマス会(潟っこ広場合同)～

【日時】12月5日(木) 10:00～11:00



村民体育館を月曜日も開館します

11月から3月の冬期間は、休館日である月曜日を一部開館します。健康、体力づくりに有効活用してください。なお、月曜日の開館時間と利用対象は次のとおりです。(※9:00～12:00は清掃等のため休館します。)

【午後の部】13:00～16:00 一般開放

【夜間の部】17:00～22:00 団体利用解放

【問合せ】村民体育館 ☎ 45-2269

教育委員会からのお知らせ

村民体育館 ☎ 45-2269

卓球教室生徒募集

ピンポンで、運動不足解消、健康作り、ダイエットをしてみませんか。脳も筋肉のひとつと考えられており、運動による脳への刺激は健康増進に効果的です。また、卓球は動体視力や反射神経も鍛えられます。随時参加お待ちしております。

【日時】 11月～3月末の毎週水曜日
18:00～20:00

【場所】 村民体育館

【会費】 大人・子供ともに1,600円
※保険は個人対応でお願いいたします。

【申込先】 村民体育館(卓球協会) ☎ 45-2269

スポーレおおがた11月教室

【問合せ】 スポーレおおがた（村民体育館内） ☎ 45-2269



☆11月の教室内容☆

種 目	日にち	場 所	時 間	備 考
自力整体	6・20	遊創館	10:00	ジュータンの間
おためし自力整体	14	健康館	19:30	ジュータンの間
ミニテニス	7・14・21	村民体育館	10:00	
3 B体操	8・15・22	健康館	19:00	
シェイプアップ	13・26	遊創館	10:00	ジュータンの間
生活ヨガ	5・19	健康館	19:00	
ちびっこ体操	20・27	村民体育館	14:30	
ジュニア複合	6・13・20・27	村民体育館	16:00	
親子3 B体操	7	村民体育館	14:30	
高齢者ラージ卓球	6・20	健康館	10:00	
グラウンドゴルフ	5・12・19	多目的運動広場	15:00	
笑いのヨガ	18	遊創館	14:00	ホール
ウォーキング	9	旧池田邸庭園（大仙市）	8:00	村民体育館集合・出発

※教室へ参加される方は水分補給等の準備をしてください。

スポーレ会員交流会のお知らせ

ユニカール大会を行います！その他ミニテニス、ソフトバレーを楽しみましょう。昼食はきりたんぼ鍋(無料)！親子・友だちみんなで遊ぼう！

【開催日】 11月30日(土)

【締切】 11月22日(金) ※ユニカール大会のみ

【問合せ】 スポーレおおがた(村民体育館内)
☎ 45-2269

大 潟村山友会40周年記念講演

【日時】 11月20日（火）15:00～

【会場】 サンルーラル大潟

【講師】 小松由佳 氏（日本女性初K2登頂者）

【演題】 山に生かされて

【問合せ】 スポーレおおがた（村民体育館内）
☎ 45-2269

3 B体操講習会のお知らせ

3 B体操はボール・ベル・ベルターの3つの手具を使い音楽に合わせて、体を動かしたり、ダンスをしたり、時には複数の手具を組み合わせたり、遊び感覚でさまざまな運動が楽しめます。

【日時】 11月23日（金）・29日（木）
10:00～11:30

【会場】 ふれあい遊創館

【対象者】 一般男女（運動が苦手な方も大丈夫です。）

【参加費】 無料

【準備する物】 内靴、敷物（バスタオルなど）
※用具は貸し出しいたします。

【問合せ】 （公社）日本3 B体操協会支部 鎌田
☎ 0185-25-2541

情報・募集・ご案内

大潟神社から

七五三詣について

七五三は古来、袴着の儀、帯解の儀などをひとまとめにして、11月の鬼宿の日にあたる吉日の15日に行われて来ましたが、今では日よりの良い、思い思いの日を選んで、お宮参りとお祝いをする、心に残る家庭の記念行事のひとつです。神主のお祓いのあと境内で記念撮影をし、我が子の成長ぶりを喜び、さらなる健やかな成長を祈ります。晩秋の日、羽織袴の子や髪飾りも重い和服の女の子、神社は華やかな雰囲気になります。ご祈祷者には御守り、破魔矢、千歳飴とお祝いの品を授与いたします。

【日時】11月10日(日) 11:00～

【会場】大潟神社 拝殿

【祈祷料】3,000円(当日持参下さい)

【申込・問合せ】各住区の総代がとりまとめます。または役員事務局(舘岡紀男 ☎ 45-2758)まで

秋田県雇用労働政策課から

平成25年度秋田地域高校生就職面接会のお知らせ

来春の高卒予定者と県内事業所を対象とした面接会を開催します。

【日時】11月15日(金) 13:00～16:00

※受付 12:00～

【場所】秋田ビューホテル 4階 飛翔の間

【入場料】無料

【申込受付】ホームページから様式をダウンロードし11月8日(金)までに秋田県雇用労働政策課まで

【問合せ】秋田県雇用労働政策課

☎ 018-860-3833

秋田県土地家屋調査士会から

土地家屋調査士による無料登記相談会を開催

【日時】11月9日(土) 13:00～15:30

【場所】秋田市民交流プラザ(アルヴェ)4階和室

【受付内容】土地の調査・測量、境界問題、筆界特定手続きについて。土地の分筆、合筆、地積更生、地目変更などの登記手続きについて。建物の調査・測量、新築、増築、滅失などの登記手続きについて。

【問合せ】秋田県土地家屋調査士会

☎ 018-845-9941

秋田県育英会から

専修学校入学一時金の奨学生を募集

秋田県出身者で、平成26年4月に学校教育法に定める専修学校専門課程に進学すること等の条件を満たせば、秋田県育英会の奨学金・入学一時金の制度に応募することができます。詳しくはホームページをご覧ください。

【ホームページ】<http://www.akita-ikuei.jp>

【問合せ】(財)秋田県育英会 ☎ 018-867-2311

秋田県市町村総合事務組合から

採用試験案内のお知らせ

【試験日】12月17日(火)※一次試験

【受付期間】11月5日(火)～12月4日(水)

【試験区分等】大学卒一般行政(1名)

【受験資格】昭和60年4月2日～平成4年4月1日までに生まれた者。平成4年4月2日以降に生まれた者で、大学卒または平成26年3月までに大学を卒業見込の者。

【問合せ】秋田県市町村総合事務組合

☎ 018-888-0220

東北地区国立大学法人等職員採用試験事務室から

東北地区国立大学法人等職員業務説明会について

国立大学法人等職員の仕事内容やその魅力を説明します。

【日時】11月16日(土) 10:00～16:00

【場所】東北大学川内北キャンパス講義棟C

【参加申込】10月1日(火)～31日(木)

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken/>

【問合せ】東北地区国立大学法人等職員採用試験事務室 ☎ 022-217-5676

日本年金機構から

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されます

11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されます。所得税及び住民税の申告において社会保険料控除を受ける方は、年末調整・確定申告の時期まで大切に保管して下さい。

【問合せ】控除証明書に表示されている番号にお問い合わせ下さい。(日本年金機構)

情報・募集・ご案内

自衛隊から

防衛省採用試験案内

1. 自衛官候補生

【受験資格】 18歳以上27歳未満の男子

【受付期間】 平成25年10月18日～11月22日

【試験日】 平成25年11月24日(日)

2. 陸上自衛隊(高等工科学校)

【受験資格】 15歳以上17歳未満の男子

【受付期間】

・一般：平成25年11月1日～平成26年1月10日

・推薦：平成25年11月1日～平成25年12月6日

【試験日】

・一般：平成26年1月18日(土)

・推薦：平成26年1月11日(土)～13日(月)の間の指定する1日

【問合せ】 自衛隊秋田募集案内所

☎ 018-864-4929

ポリテクセンター秋田から

職業訓練受講生募集

受講開始から約6ヶ月間かけて、早期再就職に必要な技能・知識を習得していただくため、生産現場の実態に即した「職業訓練」を実施します。

【期間】 平成26年1月7日(火)～6月27日(金)

【場所】 ポリテクセンター秋田

(潟上市天王字上北野4-143)

【内容】 機械加工CAD科・金属加工科・電気設備科・ビル管理科・住宅CAD施工科(各18名程度)

【対象者】 公共職業安定所(ハローワーク)に求職登録している方

【受講料】 無料 【申込期間】 11月29日(金)まで

【問合せ】 ポリテクセンター秋田

☎ 018-873-3178

人権教育啓発推進センターから

アイヌの方々からの様々なご相談をお受けします

【受付期間】 ～平成26年1月19日(日)

平日：10:00～20:00 祝祭日：10:00～18:00

※除く12月28日(土)～1月5日(日)

【その他】 相談無料、匿名可、秘密厳守

【問合せ】 公益財団法人 人権教育啓発推進センター ☎ 0120-771-208

◆本相談事業は、厚生労働省の平成25年度社会福祉推進事業により実施するものです。

秋田県司法書士会から

司法書士が面談による無料相談にのります(要予約)

【日時】 毎週月～金曜日 13:30～15:00

※前日15:00に翌日の予約締切

【会場】 秋田司法書士会館(秋田市山王六丁目3-4)

【定員】 先着2件/1日(1件30分程度)

【相談内容】 不動産・法人の登記・多重債務等

【申込・問合せ】 秋田県司法書士会

☎ 018-824-0187

秋田調停協会から

無料調停相談会のお知らせ

【日時】 11月8日(金) 10:00～15:00

【会場】 裁判所合同庁舎内(秋田市山王7-1-1号)

【相談内容】

家庭内の問題(離婚・親子関係・扶養・相続・遺言)、土地・建物・金銭のもめごと、多重債務問題、交通事故(補償)

【問合せ】 秋田調停協会 ☎ 018-824-3121

秋田地方法務局から

予約不要の「法務局夕方なんでも相談所」を開設

【日時】 11月14日(木) 17:00～19:00

【場所】 秋田地方法務局(秋田市山王7-1-3)

【受付内容】 登記、戸籍・国籍、供託、人権

【相談員】 法務局職員

【相談方法】

①面接相談、電話相談(018-862-1428)

②予約不要 ③おおむね30分程度

④無料、秘密厳守

【問合せ】 秋田地方法務局総務課

☎ 018-862-6531

日本電機工業会から

愛情点検で快適な冬を

電気毛布・電機ミニマット・電気カーペットなど、長年ご使用の暖房器具で経年劣化が原因の火災事故が起きています。少しでもおかしいと思ったらご使用を中止し、販売店もしくはホームページ記載の連絡先までご相談ください。

【ホームページ】 <http://www.jema-net.jp>

【問合せ】 日本電機工業会

情報・募集・ご案内

A A B 秋田朝日放送から

第11回あきたふるさと手作りCM大賞2013 観覧者募集

ふるさとの素晴らしさ、魅力をCMで表現！
AAB秋田朝日放送では今年も「あきたふるさと
手作りCM大賞」審査会を開催します。秋田県全
25市町村のふるさとの良さが一堂に集まりま
す。

このCMの祭典「第11回あきたふるさと手作
りCM大賞」審査会の観覧者を募集しています。
笑い、元気、そして心温まる各市町村の力作を放
送に先駆け、ご覧になりませんか？

【開催日時】11月24日(日) 13:00～

【開催場所】秋田県児童会館けやきシアター

【応募方法】①AABホームページ、携帯・スマ
ートフォンサイトの専用応募フォームから応募
(<http://aab-tv.co.jp/>)。

②はがきで応募: 裏面に、郵便番号・住所・氏名・
年齢・職業・電話番号・観覧希望人数を明記の上、
〒010-0941 秋田市川尻町大川反233-209 秋田
朝日放送「ふるさとCM大賞観覧希望」係まで。

※締切:11月11日(月)必着

※後日、入場券をお送りさせていただきます。

※応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。

※開始時間を変更する場合があります。

※放送告知をホームページ等でアップしており
ます。

【問合せ】AAB秋田朝日放送販促事業部

☎ 018-888-1505

国税庁から

平成26年1月から帳簿等の保存制度 対象者を拡大

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前
年分の事業所得、不動産所得又は山林所得の合
計額が300万円を超える方に必要とされていた
記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ず
べき業務を行う全ての方(所得税の申告の必要
がない方を含みます。)について、平成26年1
月から同様に必要となります。

記帳・帳簿等の保存制度や記帳の内容の詳細
は、国税庁ホームページに掲載されていますの
で、ご覧ください。

【問合せ】秋田北税務署 ☎ 018-845-1161

(独)中小企業基盤整備機構から

小規模企業共済制度及び経営セーフ ティ共済について

○小規模企業共済制度のご案内

個人事業主(共同経営者含む)・会社等の役員
の方が事業をやめられる場合などに備えて、あ
らかじめ資金を準備しておく共済制度で、「小規
模企業の経営者のための退職金制度」といえま
す。特徴は、掛金が全額所得控除。毎年、掛金
が所得控除となるため節税効果があります。

○経営セーフティ共済(中小企業倒産防止共済制 度)のご案内

経営セーフティ共済は、取引先の突然の倒産
が原因で、経営悪化の危機に直面してしまった
ときに資金を借入れることができる制度です。
無担保・無保証人で、積み立てた掛金の10倍の
範囲内(最高8千万円)で被害額相当の共済金が借
入れ可能。

※(独)中小企業基盤整備機構が運営し、商工会、
商工会議所、青色申告会、金融機関の本支店な
どの窓口で取扱いしています。

【URL】<http://www.smrj.go.jp/skyosai/>

【問合せ】コールセンター ☎ 050-5541-7171

平日9:00～19:00 土曜10:00～15:00

秋田県秋田福祉環境部から

高齢者の病状急変対応を考える集い

高齢者の病状急変時、家族の対応、医療機関
のかかり方について、地域 みんなで考える集
いを開催します。申込は不要です。

【日程】11月25日(月) 18:00～20:00

【会場】八郎潟町保健センター 大ホール
(八郎潟町大道84)

【内容】

情報提供:救急救命士、秋田大学教授 中村順子 氏、
湖東病院を守る住民の会 会長 齊藤久治郎 氏
意見交換:グループワーク参加者、傍聴者

【主催】高齢者の病状急変対応を考える集い実
行委員会(湖東病院を守る住民の会、五城目町、
八郎潟町、井川町、大潟村、秋田県秋田福祉環
境部)

【問合せ】秋田県秋田福祉環境部

☎ 018-855-5170

情報・募集・ご案内

秋田県近代美術館から

「没後80年 平福百穂展」の開催について

【日時】 11月16日(土)～平成26年2月2日(日)
9:30～17:00

休館日 12月29日～31日

平成26年1月14日～23日

【場所】 秋田県立美術館 【入館料】 無料

【問合せ】 秋田県立美術館 ☎ 0182-33-8855

秋田県総合県税事務所から

個人事業税は納期内納税を

○個人事業税(2期)は12月2日(月)が納期限

忘れずに最寄りの金融機関で期限内に納めましょう。口座振替をしている方は、預金残高の確認をお願いします。

○個人事業税の納税はぜひ口座振替で

公共料金の支払いと同じように、個人事業税も口座振替にしませんか。わざわざ金融機関にお出かけになる手間が省けて、安全、確実です。

県内の銀行、信用金庫、労働金庫、信用組合、農協などに預金口座があれば、どなたでも利用できます。秋田銀行及び北都銀行は、県外の支店でも可能です。(ゆうちょ銀行は利用できません)

【問合せ】

秋田県総合県税事務所納税部収納管理課

☎ 018-860-3331

秋田マックから

セミナー「嗜癖からの回復」

アルコール・薬物・ギャンブル・摂食障害から回復することを目的に開催します。

【日時】 11月16日(土) 13:00～16:00

【会場】 秋田大学医学部保健学科 1階 大講義室

【内容】 仲間の話(当事者の体験談)、関係者の話

【問合せ】 NPO秋田マック ☎ 018-874-7021

秋田労働局から

秋田県最低賃金の改正と労働保険について

○秋田県最低賃金が改正されました

平成25年10月26日から、これまでより11円引き上げられ時間額「665円」となります。詳しくはお問い合わせください。

【問合せ】 秋田労働局賃金室 ☎ 018-883-4266

○労働保険の加入手続きはお済みですか～11月は「労働保険適用促進強化期間」～

労働保険(労災保険・雇用保険)は、農林水産業の一部を除き、労働者1人以上を使用する全ての事業主が加入する義務があります。まだ加入されていない場合は、早急に最寄りの労働基準監督署かハローワークにご相談ください。

【問合せ】 秋田労働局総務部労働保険徴収室

☎ 018-883-4267

入札結果について

(予定価格130万円以上)

平成25年9月末までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿(総務企画課カウンター)をご覧ください。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
北2丁目・東3丁目間連絡道舗装工事	指名競争	9月2日	2,205,000円	93.37%	鹿島道路(株)大潟出張所
大潟村民センターボイラー等更新工事	指名競争	9月3日	4,935,000円	95.92%	山二施設工事(株)
大潟村浄水場ろ過池更生工事	指名競争	9月6日	26,355,000円	89.96%	秋田東北商事(株)
大潟村公共下水道管渠長寿命化計画策定業務委託	指名競争	9月13日	22,050,000円	92.92%	(株)遠藤設計事務所
温泉保養センター源泉1号井NO2送湯ポンプ交換及び2番浴室脱衣所空調機更新工事	指名競争	9月20日	4,725,000円	94.74%	山二施設工業(株)
東4・5丁目道路横断側溝改良工事	指名競争	9月20日	12,810,000円	96.60%	鈴成建設(株)
横断構造物(11号)改修工事	指名競争	9月24日	7,140,000円	98.69%	鈴成建設(株)
横断構造物(7号)改修工事	指名競争	9月24日	6,111,000円	92.38%	(株)大雄建設

今月のカレンダー

月日	行 事 名	場 所
11月		
1日	教育振興大会 開校記念日	村民センター 幼・小・中
16日	学習発表会	小学校
29日	社会福祉大会	サンルール大潟
30日	ちびっこおゆうぎ会	保育園
12月		
3日	農業委員会定例総会	役場
7日	なかよし発表会	幼稚園

村の人口の動き・公共施設の状況

◎人口の動き（10月1日現在）

項目	人数（人）（増減）	項目	人数（人）
世帯数	1,077（-1）	転入	6
人口	3,297（-2）	転出	4
男	1,630（-1）	出生	0
女	1,667（-1）	死亡	4

◎公共施設の利用状況（9月中）

施設名	利用者数・利用量	施設名	利用者数・利用量
公民館	644人	村民センター	1,179人
村民体育館	1,310人	ふれあい健康館	1,248人
干拓博物館	1,218人	ごみ処理量	82 t
多目的運動広場	3,601人	水道使用量	40,956 ^m
多目的グラウンド	676人	下水排水量	45,324 ^m
子育て支援センター	196人		

◎公共施設の太陽光発電量（9月中）

施設名	発電能力 kW	発電量 kWh	消費量 kWh	売電量 kWh	買電量 kWh
西1分館	9.99	933	139	899	105
西2分館	3.96	302	27	290	15
西3分館	7.74	752	57	726	31
東2分館	9.99	1,105	134	1,040	69
東3分館	9.99	1,044	156	990	102
北1コミ会館	7.20	844	104	789	49
北2コミ会館	5.40	603	56	569	22
南コミ会館	4.32	385	163	281	86
多目的会館	4.95	482	159	419	96
合 計	63.54	6,450	995	6,003	575

○売電量の金額換算：252,126円（単価42円/kWh）
○発電量の石油換算：1,359リットル

今月の保健センター相談・健診

■保健センター ☎45-2613

◎1歳6ヶ月健診（H24.3.1～5.7生）

11月7日（木） 13:00～13:15

◎3歳児健診（H22.3.1～6.30生）

11月7日（木） 13:15～13:30

◎乳児相談（H25.8.12～9.8生の乳児）

11月8日（金） 13:00～

◎乳児健診（4ヶ月児（H25.6.11～7.11生）、7ヶ月児（H25.3.11～4.11生）、10ヶ月児（H25.1生）、13ヶ月児（H24.10生））

11月11日（月） 13:00～

◎保健センター開放日「潟っ子広場」

11月21日（木） 10:00～11:30

「フリーマーケット」 ※出展者募集中

◎健康相談

ふれあい健康館

11月6日・20日（全て水） 9:50～

保健センター

11月6日（水） 13:00～ ※栄養相談可

11月27日（水） 9:30～11:00

※保健センター来所者の健康相談も随時受け付けています。

◎福田先生の健康相談

いろいろな疾病の相談に応じます。お気軽にお出ください。

11月14日・28日（全て木） 14:00～15:00

場所・申込：保健センター ☎45-2613

11月の行政相談

行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するよう相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

【行政相談委員】北村 シゲさん（西3-4、☎45-2918）

【相談日】11月19日（火） 10:00～12:00

【会 場】役場第2委員会室